



平成 28 年 5 月 10 日
JLAACADEMY 本部

『失効資格を有効にするための手続き』について

資格更新キャンペーンは平成 25 年 3 月 31 日をもって終了致しました。現在は、資格有効期限が過ぎた資格（失効資格）を再取得する場合は、下記の通りの手順となります。ご理解の程、よろしくお願い致します（検定に合格し、失効資格の有効手続き申請書を提出すれば、過去取得していた資格を再取得することができます）。

1) BLS 資格

◇資格有効期限：2 年間（資格取得した年度を含めない）

→ BLS 講習会（7 時間）を受講して下さい。

2) Water Safety 資格 失効の場合

◇資格有効期限：5 年間（資格取得した年度を含めない）

→ Water Safety 講習会（6 時間）を受講して下さい。

3) Basic surf lifesaver、Advance surf lifesaver 資格 失効の場合

◇資格有効期限：3 年間（資格取得した年度を含めない）

- ① JLA 会員でなければなりません。会員確認、場合によっては手続き、会費の納入をお願い致します。
- ② 現行、Basic、Advance の受講条件は「BLS」と「Water Safety」を取得していること、となっています。取得されていない会員の方は、まずは「BLS」と「Water Safety」資格を取得して下さい。
- ③ ①と②がお済みの会員の方は、インストラクターによる実技検定（ボードレスキューとチューブレスキュー）を受検して下さい。下記、A もしくは B のいずれかを選択し、該当クラブやインストラクターへ事前にお申し出下さい。
- A.それぞれの講習会場において実施される検定に参加する。
- B.インストラクターに個別に検定をお願いする。
- ④ 指定用紙 1 - 2 に必要事項を記入の上、JLA へ送付して下さい。資格証を発行致します。

※上記手続き料として 6,000 円を徴収いたします。

※Pool lifeguard、Advanced Pool lifeguard の場合も上記に準じます。

4) Leader 資格 失効の場合

◇資格有効期限：3年間（資格取得した年度を含めない）

- ① 会員でなければなりません。会員確認、場合によっては手続き、会費の納入をお願い致します。
- ② **Leader** 講習会(7時間)を受講して下さい。なお、その際は **Basic surf lifesaver** 以上、もしくは **Pool lifeguard** 以上の有効な救助者資格を所持していることが条件となります。

注) 冒頭の文章に一部誤った表記がありました。2016年5月10日に修正を行いました。